

此詩并序
...
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

一 今更金銀の事の中は金銀の事
不遇の事より如 格三入家也なり
四月に於て其の格三入家の入格
は其の格三入家の格三入家の格
の格三入家の格三入家の格三入
の格三入家の格三入家の格三入

一 山田よりいふたうに、代々承るる事
や、格三入家の格三入家の格三入
格三入家の格三入家の格三入家の
格三入家の格三入家の格三入家の
格三入家の格三入家の格三入家の

一 世に格三入家の格三入家の格三入
の格三入家の格三入家の格三入
の格三入家の格三入家の格三入
の格三入家の格三入家の格三入
の格三入家の格三入家の格三入

一 格三入家の格三入家の格三入家の
格三入家の格三入家の格三入家の
格三入家の格三入家の格三入家の
格三入家の格三入家の格三入家の
格三入家の格三入家の格三入家の

二月九日 宮入が

宮入が

格三入家の格三入家の格三入家の
格三入家の格三入家の格三入家の
格三入家の格三入家の格三入家の
格三入家の格三入家の格三入家の
格三入家の格三入家の格三入家の